

2023

令和5年7月26日

第28号

(通算74号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!

2026年、県立IT短大は「大学校」に変わります。



1 交通安全意識、高める



交通安全講話の様子

7月26日(水)、全学生を対象とした交通安全講話が実施されました。

講師の茨城県生活文化課安全なまちづくり推進室の長洲氏からは、夏休み中の事故防止に向け具体的な事例を交え講話を頂きました。担当の村松先生は「事故防止の一助にしたい」と話されていました。

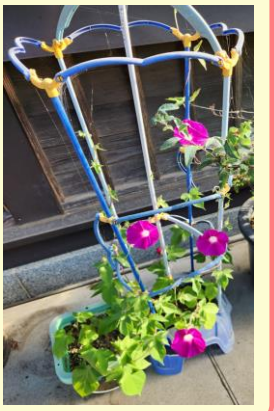
令和5年 夏の交通事故防止県民運動

運動の目的 夏は、暑さや行楽などによる疲労や季節特有の解放感による飲酒運転や無謀運転等を原因とする交通事故の発生が懸念されるため、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

期 間 7月20日(木)～7月31日(月)

スローガン 「見る止まる 歩行者優先 心がけ」

- 運動の重点 1 歩行者(特に子供と高齢者)の保護
- 2 妨害運転や飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 3 自転車の安全利用の推進



2 母校に嬉しい成果報告!

県立玉造工業高等学校



左から平間和雄教頭、吉岡勇樹さん、奥村麗豊先生

7月19日(水)に母校を訪問した吉岡さんは、当時、進路指導でお世話になった平間教頭先生や、奥村先生に、嬉しい報告をしました。平間教頭先生からは「大学からも良く連絡を頂いてます。吉岡君は優秀でITエンジニアへの素晴らしい成功事例です」と喜ばれていました。



玉造工：卓球部

「株式会社 アクモス」
吉岡勇樹さん

県立麻生高等学校



左から 五味千怜さん、斎藤 啓先生

7月20日(木)に母校を訪問した五味さんは、当時の学年主任で弓道部顧問の斎藤啓先生に嬉しい報告をしました。



麻生高：弓道部

斎藤先生は「優秀な生徒で、弓道部副部長として責任感があり献身的でした。確かな資格と立派な企業に決まり嬉しい」と笑みを浮かべていました。

「茨城県信用組合」
五味千怜さん

3 記事トシ!



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のために、新聞を読んで考える「記事トシ」を実施しています。読み解く力を育成します。

<記事> 読売新聞(2023年7月24日)投書
スマホ指導 大学生に感謝

◇要約●小野瀬あゆさん(那珂高卒)

スマートフォンをなかなか使いこなせなかったため、町内の大学生によるスマホやパソコンの相談会を利用した。すると、孫ほどの若い人が一生懸命説明してくれたため、非常に助かった。学生さん有難う。

◇感想●鈴木真帆さん(土浦第三高卒)

私も祖母に教えて欲しいとよく頼まれるので教えています。家族以外の人に教えることはないので、このような活動があったら参加してみたいと思った。このような活動が全国で、もっと広まるといいと思った。

●坂井恭吾さん(水戸桜ノ牧高卒)

若者は情報機器の取り扱いが上手く、高齢者の人々に教えるのはとても向いていると思った。高齢者はスマホなどの情報機器を扱う機会が少なく、店でも順番待ちが必要になってしまうため、こうした取り組みは全国でやるべきだと思った。

●藤巻日々花さん(佐和高卒)

私も最初はスマートフォンなどを使いこなせずにいました。こうした大学の学生さんが相談に乗ってくれるのは、凄く助かると思いました。私もいつか相談を聴く側になり人々を助けたいと思いました。

